



楽しく運動して動脈硬化予防!

動脈硬化症を予防するためのポイント等を学ぶ動脈硬化症予防教室が福祉会館第一研修室で開催されました。

4回目となる今回は、講師に安孫子知子先生を迎え、「ゴムチューブを使ったトレーニングや家でも簡単にできる運動」がテーマです。参加者からは、「日頃より運動不足だと思っていたが、どうしたらよいかわからなかったのだから、よかったのでためになった。」「このような教室が、年2〜3回開催されれば是非参加したい」という感想が出るなど、大変好評でした。

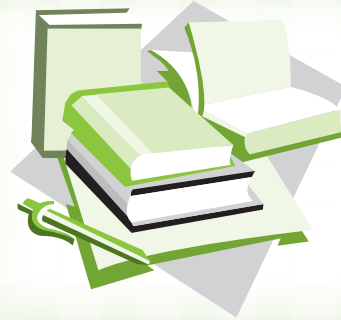


鈴木 善巧さん
(鷹巣1)

第2回大石田町議会臨時会で議会の同意を得て、鈴木善巧さん(鷹巣1)が教育委員会委員に任命されました。

委員の任期は、平成26年4月1日から平成26年9月30日までです。よろしくお願ひします。

教育委員会委員に鈴木善巧さん



図書室コーナー

■中央公民館図書室 ☎35-2111 内線415

図書室カレンダー5月・6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

●は休館日

春の読書週間…みんなで読書!

いつもいっしょ、本といっしょ。



2014・第56回こどもの読書週間
4/23~5/12

昨年4月に行われた全国学力テストの結果から「小さい頃からの読み聞かせ」の重要性が見直され、ニュースや新聞で話題となりました。

いろいろな環境で育つ子ども達ですが、生まれながらにお話の嫌いな子はいないようです。好きな本を好きなだけ読めたら幸せですね。

大人も一緒に子どもの本を読んでみませんか。大切なものを発見することも多いものです。同じ本を読むことで人と共感できることは、他にない幸せです。

特別展示

◇“わたしの考える夢の図書館”をテーマに町内の小中学生が柔らかな発想で考えました。とても楽しい図書館ばかり。

ミニ工作セットのプレゼント

◇本の貸出しの時に、1人1セットをプレゼントします。今年の工作は??

紙芝居のおはなし会

◇紙芝居を読みものに伺います。公民館や子ども会、敬老会やお店屋さんで…。みなさん、連絡をください。一緒におもしろがらしましょう。

親子読書のすすめ

一緒にお話を楽しみましょう!

時間/10時30分~11時20分

- ◎ふたば横山保育園 5月13日(火)
- ◎ふたば保育園 5月14日(水)
- ◎大石田保育園 5月15日(木)

ご協力ください。電算化に向けて本の整理作業を行っています。返却忘れの本はありませんか?

将来電算化するために、図書室の本の整理を始めました。バーコードの貼付やデータ入力を計画しています。図書室の本を長く借りている方や返し忘れていた方は、急いで図書室へお届けください。

新着図書

一般書

- ◎『昭和の犬』 姫野力オルコ/著
- ◎『想像ラジオ』 いたうせいこう/著
- ◎『歓喜の仔上・下巻』 天童荒太/著
- ◎『約束の海』 山崎豊子/著
- ◎『春、戻る』 瀬尾まいこ/著
- ◎『人生はニヤンとかなる!』 人生はワンチャンス 水野敬也・長沼直樹/著
- ◎『ミッドナイト・バス』 伊吹有喜/著
- ◎『地域活動・同窓会・サークルあいさつ・司会進行の事典』 すびいち工房/著
- ◎『めんどうだから、しよう』 坂岡洋子/著
- ◎『老前整理』 小学館/刊
- ◎『日本美術全集第七巻』 草谷桂子/著
- ◎『絵本は語るはじまりは図書館から』 草谷桂子/著
- ◎『椅子&テーブルの作り方』 学研パブリッシング/刊
- ◎『羊毛フェルトで作る絵本のマスコット』 須佐沙知子/著
- ◎『発達障害の子のコミュニケーション・トレーニング』 講談社/刊

児童書

- ◇『戦隊ヒーローみつけた!』 ポプラ社/刊
- ◇『おたまじゃくしのしょうがつ』 あおいめ のめりちゃんおかいもの『どろぼうがつこう だいじょうどつかい』 かこさとし/作
- ◇『おかあさんだいすきだよ』 みやにしたつや/作
- ◇『ぼくはたまごにいちちゃん』 へんしんレストラン あきやまただし/作
- ◇『まちのおばけずかん』 やまのおばけずかん 斉藤洋/作
- ◇『あめあめふれふれねずみくん』 なかえよしを/作
- ◇『チリとチリリちかのおはなし』 どいかや/作
- ◇『かいけつゾロリのまほうのランプ』 原ゆたか/作
- ◇『CRASHクラッシュ4』 藤原ゆか/原作
- ◇『ポラディア大図鑑宇宙・鳥・鉄道』 ポプラ社/刊
- ◇『オリンポスの神々と7人の英雄』 リオータン・リック/作

あなたの文芸欄

俳句

にはやかに孫入学や大人びし
葉芽とふも牡丹蕾を抱きをり
百千鳥われら分枝授業中
ふと目覚む足の痛みに余寒かな
幾山の雪解大河の最上川
花の芽のまばらながらも並びをり
雪乗せる枝写しをる露天風呂
白寿媪逝くや今年の雛を見ず
大石田雪深きま風温む
太陽に食はれたるよな雪解かな
年輪を重ねし雛の面優し
ものの芽に寒さ戻りぬ今朝も又
餌あさりの頭突込む鳥雪解水

青木 宙翁
青木 ミサ女
五十嵐 隆司
榎本 信子
柏倉 ヤス子
木村 満喜子
工藤 泰子
熊谷 よえ子
佐藤 政一
高橋 康弘
高橋 祐子
土屋 忠子
星川 紀一郎

短歌

いがくりを拾ひし丘は削られて姿あらわす老人ホーム
春になり大学生になりし僕不安もあるが勉学にはげむ
新しく一人暮らしのスタートに母のありがたみを再確認する
待ちつかれ眠れる吾子の重ければ起こし歩ませ帰る春の夜
春別離はしやぎ回るも保育園に親と手を引く春がもう来る
ながくつづく轍に張った薄氷をパリンパリンと踏み割ってゆく
寄り添ひて二人羽織の隠芸口に入らぬ蕎麦の宣伝
高々とアシカは鼻を突き上げて誰かが撮るのを待ち構へてる
古い夫婦さびしくならぶ著二膳吹雪の夕餼息子は都会に
春の日に白く目映ゆき富士の山のぞみの車窓に見ゆるつかの間
大銀杏春の嵐に鳴る音を芽吹き間近のうぶごゑと聴く
箴による膳の席順が初顔の人と接するきっかけとなる
最上川雪解の水がゆたやかに大渦小渦のみこみてゆく

五十嵐 隆司
菅野 和貴
大石 美佳
金田 政一
佐藤 智恵美
鈴木 多喜子
鈴木 春歌
小玉 昭治
佐々木 一
伊藤 哲夫
海藤 忠男
板垣 規雄